

福井県広報誌

Next Echizen Wakasa Stage

NEWS ふくし

2019

7

毎月第4日曜発行



特集

「農業新時代」の
実現に向けて

ハウスでのミディトマト収穫(小浜市)

『農業新時代』の実現に向けて

県では、令和元年度から5年間の農業政策の指針となる「新ふくいの農業基本計画」を、今年3月に策定しました。基本理念は、「大規模な農業法人や専業農家から小規模農業者まで、すべての農家が活躍できる『農業新時代』」。スマート農業の導入や大規模施設園芸、「いちほまれ」をはじめとする福井米の評価向上などを推し進め、儲かる農業・生きがいを持てる農業を目指します。

スマート農業で変わる

GPS（衛星利用測位システム）を利用して自走するトラクターや、作物の生育状況を撮影するドローンなど、ICT（情報通信技術）やロボット技術を活用することにより、収穫量の増加や作物の品質向上につながるスマート農業。農作業の省力化により、担い手の不足や高齢化などの問題も解決できると期待されています。

県では今年4月、県内の農業法人や大学、農機メーカーなどで構成する「福井県スマート農業推進協議会」を設立。農林水産省の実証プロジェクトに採択された3地区において、スマート農業導入のための実証実験を始めました。



杉本知事がGPS田植え機を体験

坂井市福島地区
水稲、大麦、大豆の3つの作物を2年間で栽培する「2年3作」では、水稲の収穫と大麦の種まきなどの複数の作業が重なり、規模拡大の障壁となっています。そこで、自動走行トラクターなどを活用して労働時間を3割削減し、収穫量の1割増を目指します。

鯖江市丹枝地区
鯖江市がブランド化を目指す「さばえ菜花米」。有機肥料となる菜の花のすき込みを自動走行トラクターで行うほか、稲の生育状況をドローンで確認。きめ細かに管理し、収穫量を増やします。

小浜市宮川地区
畦の草刈りなど平地に比べ厳しい農作業がある中山間地域。リモコン式の草刈り機や、肥料の量を自動調節する田植え機などを導入し、軽労化を図ります。

それぞれの実証実験の期間は2年。得られたデータから、課題を検証するほか、スマート農業機械の実演や研修会を行うなど、スマート農業の導入を推進します。

大規模施設園芸を広める

県では、米に特化した農業から脱却し、トマトや青ネギ、イチゴなどの園芸作物の

「タニタカフェ」と提携。旬の野菜や果物を使った料理を提供するほか、地元の野菜や特産品を販売します。
夏休みには、ぜひ園芸体験施設にお越しください。



園芸体験施設のシンボル「フラワータワー」の植付けを保育園児がお手伝い

園芸体験施設（園芸研究センター内）
〒930-0009 福井県鯖江市美浜町久々子35-32-1
園芸部 9時30分～17時（7月21日～8月31日は18時まで）
休月曜日（休日を除く）、休日の翌日（土日祝を除く）

福井米の評価を高める

昨年本格生産・販売が始まった、福井の新たなブランド米「いちほまれ」。販売店から、「一番期待している新品種」と評価されるなど、全国から注目されています。

今後、いちほまれを日本一のブランド米

生産によって、農業経営の多角化や所得の増加を目指しています。特に推進しているのが、5千㎡級のハウスによる大規模施設園芸です。ICTを活用してハウス内の温度や湿度を管理することで、一年中安定して作物を生産できます。

県内で稼働中の大規模施設園芸のハウスは、比較的暖かい嶺南地域が12か所であるのに対し、嶺北地域では2か所。

県園芸研究センター（美浜町久々子）では、大規模施設園芸を県内全域に広げるため、トマトの生育や収穫量についての研究を推進。ハウス内の温度や二酸化炭素濃度を管理することにより、一年中安定した収穫量を見込めることが分かっています。



ハウスでのイチゴ栽培

に育て、「福井はおいしい米の産地」として県産米全体の評価を高めなければなりません。
今年は、生産量を昨年の3千トンから4千トンへと拡大。販売エリアも、首都圏や関西・中京圏に加え、中国地方や九州にも広がります。

県外のいちほまれファンを増やすため、新たな取り組みも実施。県外の方が福井県へふるさと納税をすると、いちほまれの栽培体験ができる取り組みを始めました。今年5月に県農業試験場で行われた田植え体験には、兵庫県や東京都などから6組が参加。おいしく育つようにと、心を込めて苗を植えていました。

福井米戦略課
〒930-0429 福井県鯖江市美浜町久々子35-32-1
園芸部 9時30分～17時（7月21日～8月31日は18時まで）
休月曜日（休日を除く）、休日の翌日（土日祝を除く）



いちほまれの田植え体験

地域ぐるみで子どもを見守りましょう

5月28日に鯖江市^{さかい}惜陰小学校で行われた一斉見守り活動「子ども重点見守りデー」に参加しました。

県では、保護者や地域の見守り隊、自治会、事業所などと協力して、連れ去りなどの犯罪や、不審者による声掛け事案から子どもたちを守るため、地域ぐるみで見守り活動を行う「子ども安心県民作戦」を展開しています。

日常生活での大人の思いやりのある行動が子どもたちの安全・安心につながります。みなさんご一緒に、子どもたちを見守りましょう。



知事 杉本 達治



見守り活動の実践例

- ・子どもの登下校時に、玄関先で「おはよう」「おかえり」と声をかける
- ・庭の手入れや掃除など、自宅周辺での作業を子どもの登下校時に合わせて行う
- ・散歩コースに、通学路や子どもたちの遊び場を入れる

「子ども安心県民作戦」についてのお問合せは 県民安全課 ☎0776-20-0745 FAX20-0633

お知らせ

なくそう！望まない受動喫煙 ～マナーからルールへ～

たばこを吸わない人が、他の人のたばこの煙を吸い込んでしまう「**受動喫煙**」。目や喉に痛みが出る、心筋梗塞や脳卒中、流産・早産の危険性が高くなるなど、喫煙者本人同様、周りの人にも悪影響を及ぼします。

平成30年7月に健康増進法が改正され、受動喫煙を防止する取り組みが**マナーからルールへ**と変わりました。喫煙が禁止されている場所でたばこを吸ったり、灰皿を設置したりすると、罰則の対象となります。喫煙者、事業者、県民の皆さんでルールを守り、望まない受動喫煙をなくしましょう。

規制開始日	対象となる施設	新しいルール
令和元年 7月1日	学校・病院・児童福祉施設 行政機関 など	敷地内は原則禁煙 屋外の決められた喫煙場所でのみ喫煙できます
令和2年 4月1日	上記以外の施設 (事業所、飲食店、鉄道、旅客船舶 など)	屋内は原則禁煙 屋内の喫煙専用室でのみ喫煙できます

事業者の方へ

屋外の喫煙場所や喫煙専用室を設ける場合には、標識を掲示する、20歳未満の従業員・お客さんの立ち入りを禁止するなど、法令で決められた基準を満たすことが必要です（既存の小規模飲食店には経過措置あり）。

★事業者が講じるべき措置や、喫煙場所などの設置にかかる助成制度については

厚生労働省ホームページ [なくそう！望まない受動喫煙](#) [検索](#)

☎保健予防課 ☎0776-20-0349 FAX20-0643



喫煙場所の標識(例)

河内川ダムが完成 ～洪水・渇水に強いまちに～



昭和58年に事業が始まった河内川ダム(若狭町熊川)が完成し、6月9日に竣工式が行われました。

昭和28年や平成25年の台風による浸水被害、平成6年の干ばつによる水不足など、幾度となく水害や渇水に見舞われてきた若狭地域。河内川ダムの完成により、河内川・北川の治水での安全性が向上したほか、水道・農業・工業用水を安定して確保できるようになりました。

竣工式には大勢の地元の皆さんが参加。ダムを見て回り、完成を祝いました。

ふくい健康の森 リニューアル記念イベントを開催 ～子育て世代や若者が集う場所に～



4月にリニューアルオープンした「ふくい健康の森」(福井市真栗町)。子育て世代や若者の利用を促すため、アスレチック遊具を新設した「ファミリー健康広場」や、若者に人気のスケートボードを本格的に楽しむことのできる「スケートパーク」などを整備しました。

5月19日には、リニューアル記念イベントを開催。スケートパークでは、体験教室とプロのスケートボード選手によるデモンストレーション演技が行われ、プロ選手が高度な技を披露すると、周囲から大きな歓声が上がりました。

トピックス ふくい

日本遺産認定!越前・石のまちづくり ～石から読み解く中世・近世～



一乗谷朝倉氏遺跡



白山平泉寺旧境内

地域の歴史的魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統を伝えるストーリーを文化庁が認定する「日本遺産」。石を活用した中世・近世のまちづくりのストーリーが、5月20日に県内4例目の日本遺産に認定されました。

大量の石を用いて作られた一乗谷朝倉氏遺跡の城下町(福井市)や、石垣・石畳が続く白山平泉寺周辺(勝山市)など、石文化を伝える景観が見る人の想像力^{しゃくだに}をかき立てる点や、まちづくりに使われた笏谷石が今でも見られる点が評価されました。

若手職員がクレド(行動規範)づくりに着手 ～「県民主役の県政」へチェンジ～



職員が現場で自ら判断し、責任を持って行動する「徹底現場主義」を実現するため、若手職員10名からなるチームが、県職員の行動規範となる「クレド」(ラテン語で信条、志の意味)づくりを始めました。5月17日の第1回チーム会議には杉本知事も参加。福井県の目指すべき将来像や、クレドを職員に浸透させる方法について意見を交わしました。

クレドの施行は8月を予定。クレドに基づき、職員一人ひとりが県民の皆さんの声に耳を傾け、迅速に課題を解決していく「県民主役の県政」を目指します。

7月から「エコチャレふくい」の投稿を募集します

エコチャレとは、地球温暖化防止に向け、省エネにチャレンジする行動のことです。

7～8月のテーマは、「くらしの知恵で温度を下げる！省エネ実践!!」。

テーマに沿ったエコチャレを専用サイトに投稿すると、ポイントが貯まって景品をゲット。

投稿例
エアコンのフィルター掃除で電気代を節約

環境ふくい推進協議会(環境政策課)
☎0776-20-0302 FAX20-0734



エコチャレふくい 検索

夏休み「水の探検隊」

7月31日(水)9時～16時

所 九頭竜川浄化センター(坂井市三国町池見)、越前松島水族館(坂井市三国町崎)
詳 水をきれいにする仕組みを学びます。

対 小中学生
定 80名(定員超過の場合は抽選)
料 500円 受 7月18日(木)まで
問 (公財)福井県下水道公社
☎0776-82-4660 FAX82-4592

夏休み衛生・環境教室

7月31日(水)

◇衛生教室 10時～12時

◇環境教室 13時30分～15時30分
所 衛生環境研究センター(福井市原目町)
詳 食中毒菌の観察や、紫キャベツを使った水質調査など、夏休みの自由研究課題に役立つ講座を行います。

対 小学5、6年生とその保護者
定 各教室先着30名
受 6月24日(月)～7月19日(金)
問 衛生環境研究センター
☎0776-54-5630 FAX54-6739

厳選!旬の食材でおもてなしフェア

7月31日(水)まで

詳 ふくいサーモンや若狭牛、越のルビーなど、福井の旬の食材を使った料理を県内約30店舗で提供します。提供店舗は

厳選!旬の食材でおもてなし 検索

問 流通販売課
☎0776-20-0421 FAX20-0649

福井ライフ・アカデミー講座

◇気象情報の活かし方～その時、何が必要か～
7月27日(土)14時～15時30分

詳 講師/気象予報士・防災士 二村 千津子さん

◇国際情勢の変化と海上保安庁の取り組み～平和で豊かな海を次世代に～
8月3日(土)10時～11時30分
詳 講師/(一財)海上災害防止センター理事長 中島敏さん

◇夏休みこどもシアター
8月9日(金)、10日(土)
10時～11時40分、13時～14時40分
詳 「子どもどうぶつ劇場」トムとジェリー他
所 ユー・アイふくい(福井市下六条町)
定 各回先着60名 受 各開催日の前日まで
問 福井ライフ・アカデミー本部
☎0776-41-4206 FAX41-4201

夏休み親子県庁見学会

◇7月29日(月)、8月6日(火)、8日(木)
13時30分～15時30分
◇7月31日(水)、8月9日(金)
9時30分～11時30分

詳 知事応接室や総合防災センターを見学するほか、福井城址にある井戸「福の井」で水くみ体験を行います。

対 小学4～6年生とその保護者
定 各回先着60名 受 6月24日(月)から

福井県庁見学 検索



問 広報広聴課
☎0776-20-0221 FAX20-0622

日本語ボランティア入門講座

7月20日(土)～11月9日(土)

13時30分～16時30分[全8回]
(最終日は13時～17時)

所 国際交流嶺南センター(敦賀市神楽町)

詳 外国人に日本語を教えるための基礎を学びます。修了後は日本語ボランティアとして活動していただきます。

対 県内在住の18歳以上の方など

定 先着30名 料 3500円

他 テキスト「みんなの日本語初級I 第2版本冊」を持参

問 国際交流嶺南センター

☎0770-21-3455 FAX21-3441

消費生活夏休み親子講座

◇ペットボトルエコライトを作ろう!
7月23日(火)

10時～12時、13時30分～15時30分
所 福井県中小企業産業大学校(福井市下六条町)

対 小学3～6年生とその保護者

◇フルーツジャムのひみつを探ろう!
7月30日(火)

10時～12時、13時30分～15時30分
所 アオッサ(福井市手寄)
対 小学生とその保護者

定 各回先着15組

受 各開催日の前日まで

問 (公財)ふくい・くらしの研究所

☎0776-52-0626 FAX52-0660

おもしろフェスタ

7月27日(土)、28日(日)10時～17時

所 サンドーム福井(越前市瓜生町)

詳 テーマは「ふくいものづくり」。市町や学校・企業が、伝統工芸から最新技術まで、様々な実演・体験ブースを出展します。素敵な賞品が当たる抽選会も。



問 サンドーム福井
☎0778-21-3106 FAX21-2122

④ 事前申込みが必要な催し ⑤ 有料の催し ⑥ 場所・会場 ⑦ 詳細・内容 ⑧ 対象者 ⑨ 定員 ⑩ 料金 ⑪ 受付期間・方法 ⑫ その他 ⑬ 問い合わせ・申込み先 ⑭ 開館時間 ⑮ 6、7月の休館日

ふくいインフォ

県立大学公開講座

◇食べること・飲み込むこと～誤嚥性肺炎の予防法～

7月13日(土)13時30分～15時
詳 在宅療養中の人をサポートするために、口腔ケアのポイントを演習形式で学びます。

◇福井の歴史・文化・経済の背景を探る
7月19日(金)、26日(金)、8月9日(金)
18時30分～20時

詳 福井の文化・産業の歴史を学び、これからの時代の地域経済の在り方を考えます。

所 県立大学永平寺キャンパス(永平寺町松岡兼定島)

定 各日先着30名

受 各開催日の前日まで

問 県立大学永平寺キャンパス

☎0776-61-6000 FAX61-6011

福井豪雨から15年「エコキャンドルをみんなで灯そう」

7月13日(土)18時～20時30分(雨天時は15日(月・祝)に延期)

所 足羽川左岸堤防 春日公園付近(福井市春日)

詳 福井豪雨を風化させないために、足羽川をキャンドルで照らします。

問 河川課

☎0776-20-0480 FAX20-0696

クールシェアふくい

7月13日(土)～9月30日(月)

詳 家庭の消費電力を抑えるため、エアコンを消して、公共施設や商業施設などを巡るスタンプラリーを実施します。抽選で素敵な賞品をプレゼントします。

クールシェアふくい 検索

※HP開設は7月上旬予定
問 環境ふくい推進協議会(環境政策課)

☎0776-20-0302 FAX20-0734

みんなでスポーツフェスタ

7月6日(土)12時30分～15時30分

所 福井運動公園(福井市福町)

詳 県民スポーツ祭の総合開会式を行った後に、ライフル射撃やエスキーツニスなどのスポーツ体験コーナーを設けます。



問 (公財)福井県スポーツ協会

☎0776-34-2719 FAX34-2742

壊れたおもちゃを無料で修理します

◇こどもの国(敦賀市櫛川)

7月6日(土) 受 13時～15時

◇エコネットさばえ(鯖江市中野町)
7月6日(土)、20日(土)、21日(日)
受 13時30分～16時

◇紮集会所(鯖江市紮町)
7月11日(木)、25日(木)、27日(土)
受 9時～17時

◇道の駅若狹おばま(小浜市和久里)
7月21日(日) 受 10時～12時
◇総合グリーンセンター(坂井市丸岡町楽間)
7月21日(日) 受 10時～13時



問 循環社会推進課

☎0776-20-0317 FAX20-0679

アビリンピック福井大会

7月7日(日)10時～14時30分

所 福井産業技術専門学院(福井市林藤島町)

詳 障がいのある方が日ごろ培った職業技能を競います。選手の皆さんを応援しましょう。

問 (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構

☎0778-23-1021 FAX23-1013

講座・イベント情報

おちゃっとサロン「フィリピン」

6月29日(土)14時～15時30分

所 国際交流嶺南センター(敦賀市神楽町)

詳 フィリピン料理の試食・試飲や、バンブーダンスを通して、フィリピンの文化を学びます。

定 先着20名

問 国際交流嶺南センター

☎0770-21-3455 FAX21-3441

福井県発掘調査報告会

6月30日(日)13時～16時

所 県立図書館(福井市下馬町)

詳 昨年度県内で行った遺跡発掘調査の成果を披露します。

定 先着150名

問 埋蔵文化財調査センター

☎0776-41-3644 FAX41-2494

白川文字学ゼミ

◇甲骨文(ト辞)を読むー王子の誕生に気を揉む王の巻

7月2日(火)13時30分～15時

所 鯖江市文化の館(鯖江市水落町)

詳 甲骨文字を書き写して文字の成り立ちを考えるほか、書かれている文章の内容を学びます。



◇『万葉集』の歌と白川静

7月25日(木)14時～15時30分

所 万葉の里味真野苑(越前市余川町)

詳 白川静博士が漢字や文字の研究を始めるきっかけとなった万葉集の歌を読み解きます。

定 各回先着30名

受 各開催日の前日まで

問 生涯学習・文化財課

☎0776-20-0559 FAX20-0672

県立美術館
この夏、世界の宝に触れに行く！
東京藝術大学《スーパークローン文化財》展
～バーミヤン、敦煌、法隆寺からゴッホまで～ ㊦

7月12日(金)～8月25日(日)
詳最先端の技術を使って表現された世界最
高峰のアートを、五感で体感できます。
料1400円(小中生500円、高校生800円)
所福井市文京3-16-1
問☎0776-25-0452 FAX25-0459
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休6月24、25日、7月1～11日



法隆寺 釈迦三尊像(再現)

県立図書館

福井県合同読書会講演会「越前市
ゆかりのこどもの本の作家たち」㊦
6月30日(日)13時30分～14時40分
所越前市文化センター(越前市高瀬)
詳かこさとしふるさと絵本館「碓」の
谷出 千代子館長が、越前市ゆかりの
児童文学作家について講演します。
定先着100名
シニアいきいきセミナー
「あたまイキイキ音読教室」

7月3日(水)10時～11時
詳文学作品などを参加者全員で声
に出して読みます。
対70歳以上 定先着15名
所福井市下馬町51-11
問☎0776-33-8860 FAX33-8861
開9時～19時(土日祝は18時まで)
休6月24、27日、7月1、8、11、16日

文書館

フィアラ先生の古典文学ゼミ
ナール『古事記』を読む ㊦
7月20日(土)13時30分～15時
定先着40名
講演会「おかねでみる戦国時代の福井県」㊦
7月21日(日)14時～15時30分
詳安田女子大学准教授 高木久史
さんが、貨幣の動きからみた戦国
時代の福井について講演します。
定先着150名 受7月20日(土)まで
所福井市下馬町51-11
問☎0776-33-8890 FAX33-8891
開9時～17時 休県立図書館と同じ

ふるさと文学館

生誕100年 水上勉展～生きるということ～
7月20日(土)～9月23日(月・祝)
詳現在のおおい町出身の小説家
水上勉の生誕100年を記念し、そ
の生涯や作品を紹介します。
増永迪男氏文章講座 ㊦
「楽しみながら文章を書く」
7月27日(土)14時～15時30分
所県立図書館(福井市下馬町)
詳文章の書き方のコツを紹介します。
定先着30名
所福井市下馬町51-11
問☎0776-33-8866 FAX33-8861
開休県立図書館と同じ

恐竜博物館特別展

「恐竜の脳力～恐竜の生態を脳科学で解き明かす～」㊦

7月12日(金)～10月14日(月・祝)
詳成長や進化に大きな影響を与えて
きた恐竜の脳の動きを解明します。
料一般1200円、小中生600円、高大生
800円、70歳以上500円(常設展料金
を含む)



恐竜博物館

博物館自然教室「恐竜の組織学
ー骨の断面を見てみよう」㊦
6月30日(日)13時～15時
対小学生以上(小学生は保護者同伴)
定先着15名
所勝山市村岡町寺尾51-11
問☎0779-88-0001 FAX88-8700
開9時～17時(入館は16時30分まで)
料常設展720円
(小中生260円・高大生410円)
休6月26日、7月10日

ふくい健康の森

生きがい交流センター
七夕 願い湯
7月6日(土)、7日(日)
詳子どもたちが書いた願いごとの
短冊を浴槽に浮かべます。
夏休み温泉入浴回数券プレゼント
7月12日(金)～15日(月・祝)
詳健康の森温泉の回数券を購入し
た方に、100円で入浴できるサービ
ス券とタオルをプレゼントします。
所福井市真栗町47-51
問☎0776-98-5801 FAX98-5804
開9時～21時※温泉利用は10時～
20時30分(受付は20時まで)
休6月25～28日(温泉のみ休)、月曜

けんこうスポーツセンター

夏休みに利用される方へ
・7、8月は毎日開館します。
・プールを利用する方は水泳帽を
持参してください。
・オムツが取れていない乳幼児は
プールを利用できません。
所福井市真栗町47-47
問☎0776-98-8020 FAX98-4020
開9時～21時(日祝は18時まで)
休6月30日まで(温水プールのみ休)、月曜

県立施設情報

芦原青年の家

夏の星空を見よう！
7月5日(金)、6日(土)19時45分～
20時45分(雨天・曇天時は中止)
湿地(赤尾湿地)の生き物 ㊦㊦
7月14日(日)10時～12時
詳湿地の生き物についての話を聞き、
実際に住んでいる様子を観察します。
対小学4年生以上
定20名(定員超過の場合は抽選)
料100円
受6月27日(木)まで
所あわら市北潟153-227
問☎0776-79-1001 FAX79-1005
休6月24日、7月1、8、15、19、29日

総合グリーンセンター

緑の教室「植物標本の作り方と
植物名の調べ方」
7月20日(土)13時30分～15時30分
定先着60名
受当日12時30分から
所坂井市丸岡町楽間15
問☎0776-67-0002 FAX67-0004
開9時～16時30分
休6月24日、7月1、8、16日

エンゼルランドふくい

『宇宙兄弟』展
in エンゼルランドふくい
～トラブルを乗り越える宇宙飛行士の底力～
7月20日(土)～9月1日(日)
詳人気漫画『宇宙兄弟』のストー
リーから、困難に立ち向かう宇宙飛
行士の勇気と行動力を学びます。



『宇宙兄弟』©小山宙哉／講談社

所坂井市春江町東太郎丸3-1
問☎0776-51-8000 FAX51-6666
開9時30分～16時30分
休6月24日、7月1、8、16日

内水面総合センター

七夕短冊に
願いを書こう
7月7日(日)まで
詳短冊に願いを
書いて、笹に飾り
付けます。
所福井市中ノ郷町34-10
問☎0776-53-0232 FAX53-0545
開9時～16時30分
休6月24日、7月1、8、16、22、29日



こども歴史文化館

親子で楽しむマジック教室 ㊦㊦
7月7日(日)、14日(日)9時45分～12時
対小学4～6年生とその保護者
定先着15組(45名)
料200円/人

夏の特別展「色とりどり～色彩
ゆたかな絵具の世界～」
7月20日(土)～9月1日(日)
詳江戸から明治時代にかけて使用
された絵具や、ふくいで活躍した絵
師 夢楽洞 万司などを紹介します。



所福井市城東1-18-21
問☎0776-21-1500 FAX21-1501
開9時～17時
休6月24日、7月1、8、16、18、19日

越前大仏もんぜん市&夏まつり

7月27日(土)17時～21時
所越前大仏門前町(勝山市片瀬)
詳ジャージー牛乳ジェラートや鮎塩焼きなど勝山のおいしいものが夜の門前町に出店します。夜間は
大仏殿・五重塔の拝観無料。
問越前大仏
☎0779-87-3300 FAX87-2292

あさひまつり

7月27日(土)17時～22時
(荒天時は28日(日)に延期)
所越前町役場周辺(越前町西田中)
詳県内では珍しいあんどん山車が巡行するほか、華麗な光と音の共演が繰り広げられます。



問あさひまつり実行委員会
(越前町商工観光課内)
☎0778-34-8720 FAX34-1236

のむき風の郷 トウモロコシ収穫祭

7月27日(土)10時～13時30分
所のむき風の郷(勝山市野向町)
詳生のまま食べられるほど糖度の高いミラクルスイートコーン「味来(みらい)」などの夏野菜を販売します。トウモロコシの収穫も体験できます。
問のむき風の郷
☎0779-64-5810 FAX64-5810

水辺の生き物調査 甲 乙

7月28日(日)10時～13時
(荒天時は中止)
所新保ファミリースキー場(池田町新保)集合
詳水辺の生き物を捕まえて観察します。夏休みの自由研究にぴったりです。
定先着20名 料1500円
問いけだ農村観光協会
☎0778-44-8060 FAX44-8041

金津まつり

7月13日(土)～15日(月・祝)
所金津神社(あわら市春宮)、JR芦原温泉駅西口
詳3基の武者人形山車と子供踊りが町内を練り歩きます。家庭用品を用いた飾り物「本陣飾り」も見ものです。
問観光案内処おしえる座あ
☎0776-73-2290 FAX73-2290

誠市(まこといち)

7月14日(日)6時～14時
所本山誠照寺(鯖江市本町)
詳骨董品や地場産品、食べ物の屋台も並ぶ青空市。吹奏楽ライブステージイベントも行われます。
問誠市実行委員会
☎0778-51-2800 FAX52-8118

福井ミラクルエレファント「おい町の日」

7月20日(土)
12時開場、13時試合開始
所おい町総合運動公園野球場(おい町成和)
詳BCリーグ「福井ミラクルエレファント」の公式戦を観戦できます。地元特産品の販売やお楽しみ抽選会などの催しもあります。入場無料。
問おい町商工観光振興課
☎0770-77-4056 FAX77-1289

福井城址 お堀の灯り

7月27日(土)16時～21時
所福井城址(福井市大手)周辺
詳福井空襲や福井震災をしのび、福井城址や中央公園に灯りをともします。



問順化お堀の灯り実行委員会
(順化公民館内)
☎0776-20-5458 FAX20-5458

市町の催し

はすまつり

6月29日(土)～8月12日(月・休)9時～16時
所花はす公園(南越前町中小屋)
詳世界の花はす約130種類が咲き誇ります。期間中は、はすの葉を使って飲み物を飲む象鼻杯や、はす染めなどの体験ができます。
問南越前町観光まちづくり課
☎0778-47-8002 FAX47-3261

おばま浜参道よさこい

7月7日(日)9時30分～13時
所小浜市まちの駅・浜参道(小浜市小浜白髭)
詳9月22日(日)に開催されるYOSAKOI祭のプレイベント。パレード演舞や旗乱舞など、見どころ満載です。



問御食国若狭おばまYOSAKOI祭実行委員会
☎0770-64-6021 FAX52-1401

越前みなと大花火

7月13日(土)
14時開場、20時打上開始
(荒天時は15日(月・祝)に延期)
所越前漁港広場、はまひるがお公園(越前町道口)
詳1万発以上の花火が山々に反響する大迫力の花火大会です。



問越前みなと大花火実行委員会
(越前コミュニティセンター内)
☎0778-37-1501 FAX37-1301

海浜自然センター

海湖(うみ)の体験とナイトアクアリウム
7月13日(土)9時～21時、14日(日)9時～16時
詳タイのつかみ取りや乗船体験、海の素材を使ったクラフトづくりを楽しめます。
他小学生以下は保護者同伴。一部体験は事前申込み、有料。



夏休みの自由研究
海浜植物採集と標本作り 甲 乙
7月21日(日)10時～15時
定先着30名 料100円
所若狭町世久見18-2
問☎0770-46-1101 FAX46-9000
開9時～17時
休6月24日、7月1、8、16日

若狭歴史博物館

わかはく講座「若狭の海と京への道」
7月21日(日)13時30分～15時
詳滋賀大学教授 宇佐見隆之さんが、若狭の海と道について講演します。
1300年記念特別公開 妙楽寺
7月25日(木)～8月25日(日)
詳行基が妙楽寺に仏像を安置してから1300年となるのを記念し、寺に伝わる仏像や仏画を展示します。



聖観音菩薩立像(妙楽寺)
所小浜市遠敷2-104
問☎0770-56-0525 FAX56-4510
開9時～17時(入館は16時30分まで)
料常設展300円(高校生以下・70歳以上無料)
休6月24日、7月8日

里山里海湖研究所

夏の里山工作体験 甲 乙
所三方五湖自然観察棟
(若狭町鳥浜122-31-1)
◇ストラップを作ろう
7月27日(土)10時～15時
詳クラフト用の若狭パールやどんぐりなどを使って作ります。
定先着30名 料200円(材料費)
◇ワラカゴを作ろう
8月3日(土)10時～、13時30分～
詳地元産の青ワラで、オリジナルのカゴを編んでみませんか。
定各回先着5組
料200円(材料費)
受8月1日(木)まで
所若狭町鳥浜122-12-1
問☎0770-45-3580 FAX45-3680
開8時30分～17時15分
休土日祝(自然観察棟は火曜のみ休)

若狭図書学習センター

おはなし会&科学実験
「しゃぼん玉七変化とスライムづくり」
7月15日(月・祝)
10時15分～11時45分
対幼児・児童とその保護者
定おはなし会・科学実験各先着40名
夏休み企画展「バージニア・リー・バートン生誕110年記念～『せいめいのれきし』作者の素顔～」
7月20日(土)～8月31日(土)
詳アメリカの絵本作家 バージニア・リー・バートンの作品を紹介します。
所小浜市南川町6-11
問☎0770-52-2705 FAX52-2715
開9時～19時(土日祝は18時まで)
休6月24日、7月1、8、16日(6月27日、7月11日は2階図書フロアのみ休館)

こども家族館 わいわいものづくり・みんなでクッキングスペシャル(合同企画)「流しそうめん大会」 甲 乙

7月20日(土)、21日(日)10時～12時
詳竹の器を作って、流しそうめん大会をします。
定先着8家族 料400円/人
所おい町成海1-1-1
問☎0770-77-3211 FAX77-3255
開9時30分～17時(7月21日～8月31日は18時まで)
休6月24日、7月1、8、16日

鯖江青年の家

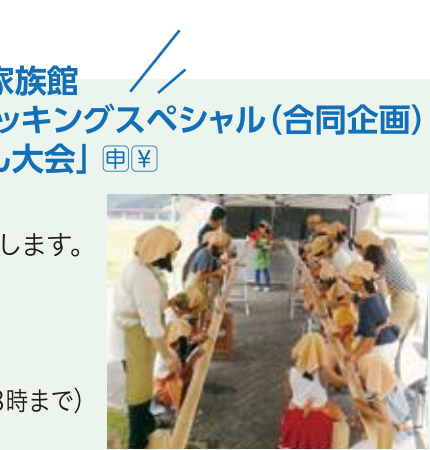
昆虫標本づくり入門 甲 乙
7月20日(土)9時～15時30分
詳上岡山周辺で昆虫採集を行い、標本づくりの基本を学びます。
対小学4～6年生
定10名 料1100円
受6月29日(土)～7月13日(土)まで
初心者向け夏の植物標本づくり 甲 乙
7月28日(日)9時～15時30分
詳青年の家周辺で植物を採集し、標本にします。
対小学4～6年生
定10名 料1800円
受7月6日(土)～21日(日)まで
所鯖江市上野田町19-1
問☎0778-62-1214 FAX62-1215
休6月24日、7月1、8、16日

陶芸館

陶板アート 甲 乙
6月29日(土)10時～、13時～
詳焼粘土板を削って絵を描き、表札やインテリアなどに利用できる越前焼のタイルを作ります。
定各回先着20名 料2500円



所越前町小曾原120-61
問☎0778-32-2174 FAX32-2279
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休6月24日、7月1、8、16、22、29日





ちょい足し健幸レシピ

美活スープ

材料 (2人分・調理時間約20分)

小松菜	1/2束	豆乳(無調整)	300ml
まいたけ	1/3株	塩	小さじ1/3
玉ねぎ	大1玉	こしょう	少々
バター	10g	生クリーム	大さじ2
むき枝豆	大さじ2	パセリ	お好みで

作り方

- ① 小松菜を5cmくらいにざく切りする。
まいたけを細かく裂く。
玉ねぎをみじん切りにする。
- ② フライパンにバターを溶かし、玉ねぎを炒める。透き通ってきたら、小松菜とまいたけを加えて炒める。しんなりしたら枝豆を加えてさっと炒める。
- ③ ②に豆乳を加え、沸騰しないように弱火で煮る。塩、こしょうで味を調える。
- ④ 煮えたら火を止めて粗熱をとり、ミキサーにかけて滑らかにする。鍋に戻し、沸騰しない程度に温める。
- ⑤ 器に注いで生クリームを回しかける。パセリのみじん切りを散らして完成!

上手に活用!市販のお総菜

「毎日の食事をすべて手作りするのは大変!」という皆さん、忙しいときは市販のお惣菜を上手に活用しましょう。
お惣菜選びのポイントは、最初に主食(ごはん、パン)を決め、次に、主食に合った主菜(肉、魚、卵などのたんぱく質源)や副菜(野菜や乳製品などのビタミン・ミネラル源)を組み合わせること。
薄味のスープやみそ汁を手作りして加えると、塩分を控えつつ、品数を増やすことができますよ。

★全14レシピをホームページで公開中 [ちょい足し健幸レシピ](#) [検索](#)

アンケート

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、
越のルビーの詰め合わせ
を8名様にプレゼントします。

福井県生まれのミディトマト。大玉トマトよりも糖度が高く、ビタミンCやリコピンなどの栄養素がたっぷり含まれています。



応募締切 令和元年 7月27日(土)

お忘れなく

応募方法 アンケートの回答と [住所・氏名・年齢・性別・電話番号](#)を必ず記入の上、郵便はがきまたは県のホームページでご応募ください。(お一人1通まで)
※賞品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。賞品は8月中に発送する予定です。

応募先 〒910-8580 県広報聴課 NEWSふくい (住所は記載不要)
ホームページでの応募は [福井県広報聴課](#) [検索](#)

編集後記

このたび、福井県の新たな広報誌「NEWSふくい」を創刊しました。北陸新幹線の福井・敦賀開業や中部縦貫自動車道の県内全線開通など、100年に一度の大きなチャンスを迎えている福井県(=越前&若狭)。そのチャンスを生かし、さらに「その先」や「次の世代」(=Next Stage)へ未来が開くよう「NEWS (Next Echizen Wakasa Stage)ふくい」と名付けました。

Q1.NEWSふくいを読んだ感想を教えてください。

- 1.大変良い 2.良い 3.普通
4.あまり良くない 5.良くない

Q2.良かった記事を教えてください。
(複数回答可)

- 1.表紙 2.特集
3.知事メッセージ 4.お知らせ
5.トピックスふくい 6.ふくいインフォ
7.食の國ふくい

Q3.NEWSふくい今後取り上げてほしい
県政のテーマを教えてください。(自由記述)

Q4.NEWSふくいへのご意見をお願いします。
(自由記述)